

新型コロナウイルスで入院されて リハビリをおこなった患者さんについて の調査



1. 調査目的, 方法

この調査は、当院に新型コロナウイルス感染症で入院され、リハビリを実施した患者さんについての調査です。過去の診療録から患者さんの情報を調べて、リハビリの時にあった息切れや呼吸困難の強さ、血液中の酸素の量や脈の変化を調べるのが目的です。これらを調べて、今後新型コロナウイルスで入院された方に対して安心・安全にリハビリをおこなってもらえるよう取り組んでいきたいと考えています。

2. 調査機関名

国立病院機構岩国医療センター リハビリテーション科

3. 保有する個人情報に関して

この調査の結果は、当院での取り組みに反映させていただく他に、院外での学会発表や論文での報告に使用し

ますが、プライバシーに関することは全て秘密を厳守いたします。年齢、性別、BMI、CT等の画像所見、治療内容・経過などの情報を使用しますが名前や個人を識別する情報は、上記の報告において、一切使用しません。ご自身のデータが本研究に利用されることについて同意頂けない場合にはその旨を下記までご連絡ください。同意いただけない場合でも、いかなる不利益を被ることは一切ありません。



4. お問い合わせ先

【連絡先】

〒740-8510

住所：山口県岩国市愛宕町 一丁目1番1号

病院：独立行政法人 岩国医療センター リハビリテーション科

電話：0827-34-1000 (代表)

責任者：リハビリテーション科 理学療法士 宮本 順平

